

刑事司法における
マルチステークホルダー・パートナーシップの推進
高知地検の挑戦

令和5年度四国ブロック
再犯防止シンポジウム

12/2 | Thu.

13:00~16:00

(開場 12:00)

会場：レクザムホール

(香川県県民ホール小ホール)

参加無料・事前申込み要



【主催】

高松高等検察庁、高松法務局、高松矯正管区、四国地方更生保護委員会

誰一人取り残さない社会の実現へ

国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」に掲げられた「誰一人取り残さない」社会の実現のためには、SDGsゴール17にある「マルチステークホルダー・パートナーシップ」が重要になります。

犯罪をした者等の社会復帰と再犯の防止等の取組では、国・地方公共団体・民間協力者等の連携が重要なのです。

シンポジウムプログラム

- 13:00 開会挨拶（高松高等検察庁検事長 佐藤隆文）
13:05 来賓挨拶（香川県知事 池田豊人氏）
13:10 基調講演
「司法と福祉の架け橋ー地域共生社会の実現に向けてー」
伊豆丸 剛史氏
13:50 休憩
14:05 パネルディスカッション

●パネリスト

- 筒井正人氏（高知県検察庁副検事）
寺西 晶氏（高知少年鑑別所長）
東山和憲氏
（四国地方更生保護委員会更生保護管理官）
徳弘博国氏
（社会福祉法人香美市社会福祉協議会生活相談センター香美所長、社会福祉士）
中城広紀氏
（社会福祉法人高知県社会福祉協議会
高知県地域生活定着支援センター所長）
公文一也氏
（高知県安芸福祉保健所健康障害課主幹）
山森涼平氏（法テラス安芸法律事務所弁護士）

●コーディネーター

- 平野美紀氏（香川大学法学部教授）

- 15:55 閉会挨拶（四国地方更生保護委員会委員長 辻 裕子）



【講師】

いづまる たかし

伊豆丸 剛史氏

厚生労働省社会・援護局総務課矯正施設退所者地域支援対策官



- 公共交通機関をご利用ください。
- レクザムホールに駐車場はありません。

シンポジウム一般参加のお申込み【申込期限 11/30（木）】※定員になり次第受付を終了させていただきます。

①FAX 下記申込書にご記入の上→FAX 087-826-1283

氏名	ふりがな	職業	電話番号
住所	(〒 -)		

②MAIL ①氏名（ふりがな）②住所③職業④電話番号を記載の上、アドレス（ppo55-shikokusymposium.c4k@i.moj.go.jp）に送信

お問合せ先 四国ブロック再犯防止シンポジウム事務局 高松高等検察庁企画調査課内
TEL087-821-5631

↓お申込みフォーム↓



カメラアプリで読み込んでください。

【個人情報の利用目的・取扱いについて】お預かりした個人情報は、本シンポジウムの事前準備及び実施に関するこのみに使用します。